

論文概略

論文タイトル	Kinematic and kinetic comparisons of transfemoral amputee gait using C-Leg and Mauch SNS prosthetic knees
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 43 Number 7 Page 857
出版年	2006年

支援機器	C-Leg
分類(ISO9999)	6
試験相	4
研究仮説(目的)の概要	義足立脚期の膝屈曲角度とモーメントが C-Leg で大きい。健側の前額面膝モーメントは C-Leg で小さい。関節パワーは C-Leg で小さい。床反力は C-Leg で小さい。
研究デザイン	群間比較(非ランダム化)
障害・疾患	切断
対象者・数	障害者8人
主要アウトカム	立脚期膝屈曲角度
副次アウトカム1	ステップ長
副次アウトカム2	歩行速度
副次アウトカム3	膝関節屈曲モーメント
副次アウトカム4	膝関節前額面モーメント
副次アウトカム5	股・膝・足関節パワー
統計学的検定	有
結果の概要	立脚期膝屈曲角度は C-Leg で減少し、膝関節モーメントも義足側で減少している。

論文整理番号 118 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター